



令和8年度 学校経営グランドデザイン

十島村立諏訪之瀬島学園



校訓 すわのせしあわ



学校教育目標



自分をみがく 共にみがく 未来をきずく

よく聞きよく考え自ら進んで表現できる子

○ 知をみがく

- 深く学び、基礎学力や活用力を身に付けた子ども
(教師：県や国の学力検査等で力を発揮させられる責任)
- 解決の方法を考えて、最後まで活動できる子ども
- 伝えたいことを自分なりの言葉や方法で相手に伝えることができる子ども
- 進んで読書に親しむことができる子ども

責任をもって学力を伸ばす学校

意欲的でたくましくあきらめない子

○ 体をみがく

- 「15の島立ち」に向けた基本的な生活習慣を身に付けることができる子ども
- 目標をもって運動に取り組むことができる子ども
- 自然災害時の避難方法等が分かり、実行できる子ども

心身を鍛え、安心・安全に過ごせる学校

「人権尊重」基底の全教育活動推進

仲良く助け合い明るく心優しい子

○ 心(徳)をみがく

- 自分の長所・短所を認めることのできる子ども
(自己肯定感の育成)
- 心を込めた、明るいあいさつができる子ども
- 思いやりのある言動ができる子ども (高い人権意識の育成)
- ボランティア活動や縦割り清掃に時間一杯取り組むことができる子ども

協力して楽しく過ごせる学校

目指す教職員像

○ 信をみがく

- 子どもに手本を示す教職員(高い人権意識・服務規律の厳正確保、一晩寝かせない対応)
- 子どもと共に汗を流し、考え、活動する教職員
- 指導力の向上に努める教職員
- 保護者(里親・寮監)や地域の信頼に応える教職員

責任を果たし、信頼される学校

十島村義務教育学校の教育
とことんこだわり しまのよさを まなびつたえる ~「共に生き 共に育つ」教育~

基本方針 南北160km 「心をつなぎ 気概に満ちた」十島の教育
十島村教育行政重点施策
I 未来の社会の創り手となる資質・能力を伸ばし、社会で自立する力を育む教育の推進 II お互いの人権・人格を尊重し、豊かな心と健やかな体を育む教育の推進
III 信頼され、地域とともにある学校づくりの推進 IV 生涯を通じて学び活躍できる環境づくりとスポーツ・文化の振興

鹿児島県教育振興基本計画 基本目標：「夢や希望を実現しともに未来を創る鹿児島の人づくり ~誰もが幸せや豊かさを感じられる地域や社会を目指して~、